

YNU研究イノベーション・シンポジウム 報告書



YNU研究イノベーション・シンポジウム2020

コロナ禍による変化を経験した社会を考える ～ 新たな日常への取り組みとYNUの提言 ～

開催日:2020年12月21日(月)

場 所:オンライン開催

公 開:2020年12月21日～2021年1月5日

主 催:横浜国立大学

後 援:神奈川県/横浜市/川崎市/

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所/

株式会社横浜銀行

目次

1. 開催概要

- 1-1. 開催実施状況
- 1-2. イベントバナー
- 1-3. 概要
- 1-4. 配信コンテンツ
- 1-5. 動画配信スケジュール
- 1-6. シンポジウム本編動画
- 1-7-1. バーチャル展示一覧
- 1-7-2. バーチャル展示アイコン一覧
- 1-8. 研究拠点紹介動画

2. 来場者分析

- 2-1. 来場者所属機関内訳
- 2-2. 来場者身分内訳

3. アンケート集計

- 3-1. アンケート回答者属性
- 3-2. アンケート回答

4. 総括

YNU 横浜国立大学

YNU研究イノベーション・シンポジウム 2020

コロナ禍による変化を経験した社会を考える
～新たな日常への取り組みとYNUの提言～

オンライン配信
バーチャル展示あり

2020年 12月 21日 (月) 13:00 ~ 16:40
[アーカイブ] 12月 22日 (火) ~ 1月 5日 (火)

【主催】横浜国立大学 【後援】神奈川県、横浜市、川崎市、地方独立行政法人 神奈川県立産業

YNUの産学連携

YNU研究拠点のご紹介

機械分析評価センター

YNU研究拠点は、研究者たちが協力的に形成した多様性の高い...

地域を支える持続可能なモビリティ...

自己治癒材料研究グループ

YNU 人工知能とバイオメディカルとの融合...

研究×産学×企業「産学連携」で...

卒業生の声 1

卒業生の声 2

卒業生の声 3

横浜市

川崎市

神奈川建設局ヘルスケア・ニュー...

川崎市 かわさき新産業創造セン...

YNU 横浜国立大学

Panel Discussion

変わるためのイノベーション
変わらないためのイノベーション

大学政策戦略研究員 教授 岡嶋 克典

大学政策イノベーション研究員 教授 佐土原 聡

大学政策社会科学研究員 教授/学長特任補佐 関 ふ佐子

大学理工学研究員 教授 中尾 航

多様なリスクへの対応マネジメント技術としてのリスク共生の提言

2020年12月
横浜国立大学IASリスク共生社会創造センター客員教授
学長特任補佐
NPOリスク共生社会推進センター理事長
野口和彦

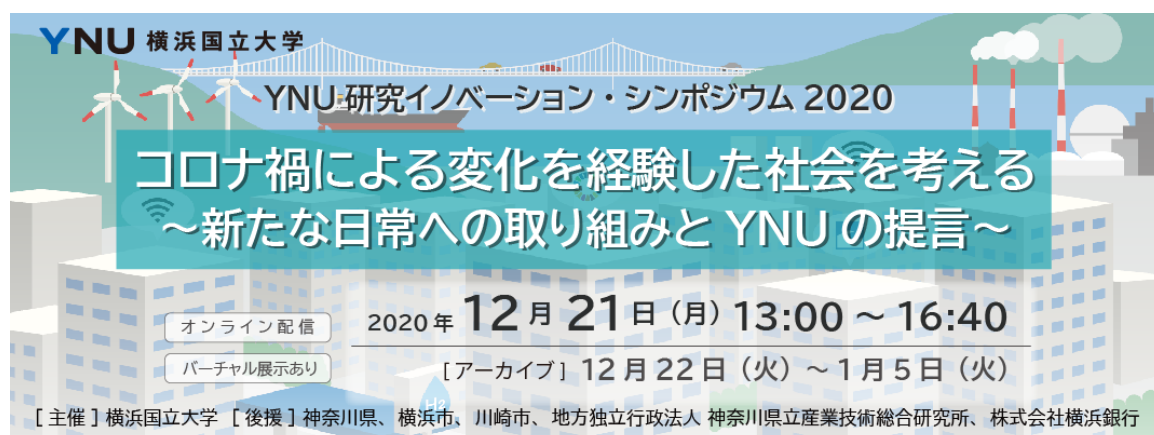
1. 開催概要

1-1. 開催実施状況

横浜国立大学では、2017年より、地域に開かれた全学的シンポジウムである「YNU研究イノベーション・シンポジウム」を開催してきましたが、2020年は新型コロナウイルス感染拡大により、オンライン配信形式を採用しての開催といたしました。今回のテーマは、「コロナ禍による変化を経験した社会を考える～新たな日常への取り組みとYNUの提言～」とし、現在進行形の諸問題の理解や未来へのヒントを得るために、新しい社会の予測や対応について本学教員による6つの講演とパネルディスカッションを通じて発信いたしました。

今回は初のオンライン開催となりましたが、オンライン配信プラットフォームを活用し、動画配信に加えて大学からの広報や研究紹介、卒業生からのメッセージなど、バーチャル展示を活用した発表も同時に行われ、アーカイブ配信期間を含めた2021年1月5日までの間に168名の方に登録/来場いただきました。

1-2. イベントバナー



1-3. 概要

タイトル	「コロナ禍による変化を経験した社会を考える ～ 新たな日常への取り組みとYNUの提言 ～」
開催日	2020年12月21日(月) 13:00 ~ 16:40
アーカイブ配信期間	2020年12月22日(火)～2021年1月5日(火)
主催	横浜国立大学
後援	神奈川県/横浜市/川崎市/地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所/株式会社横浜銀行
参加費	無料
事前登録	要(事前登録制)

1-4. 配信コンテンツ

- ・シンポジウム本編動画
- ・バーチャル展示(大学からの広報や研究紹介、卒業生からのメッセージ等)
- ・研究拠点紹介動画

1-5. 動画配信スケジュール

2020年12月21日(月)

13:00 - 13:15	開会挨拶 [横浜国立大学 学長 長谷部 勇一]
13:15 - 13:45	基調講演 「多様なリスクへの対応マネジメント技術としてのリスク共生の提言」 [横浜国立大学IASリスク共生社会創造センター 客員教授 / 学長特任補佐 / NPOリスク共生社会推進センター 理事長 野口和彦]
13:45 - 14:05	講演① 「パンデミック後の都市を支える持続可能なモビリティシステム」 [大学院都市イノベーション研究院 特任准教授 有吉 亮]
14:05 - 14:25	講演② 「脳科学と情報テクノロジーの融合～安全で快適な社会を目指して～」 [大学院環境情報研究院 教授 岡嶋 克典]
14:30 - 14:50	講演③ 「ニューノーマルの賑わいを創出するまちづくりのDXに向けて」 [大学院都市イノベーション研究院長 教授 佐土原 聡]
14:50 - 15:10	講演④ 「コロナショックが変える成熟社会の法制度」 [大学院国際社会科学研究院 教授 / 学長特任補佐 関 ふ佐子]
15:10 - 15:30	講演⑤ 「機械・素材産業にとってのコロナショックとは」 [大学院工学研究院 教授 中尾 航]
15:40 - 16:30	パネルディスカッション 「変わるためのイノベーション、変わらないためのイノベーション」
16:30 - 16:40	閉会挨拶 [横浜国立大学 理事(研究・財務・情報・評価担当)・副学長 梅原 出]

<アーカイブ配信>

2020年12月22日(火)～2021年1月5日(火)

1-6. シンポジウム本編動画

(1) 開会挨拶



(2) 基調講演「多様なリスクへの対応マネジメント技術としてのリスク共生の提言」



【講演要旨】

新型コロナウイルスは、社会の多様なリスクの存在とその連携による対応の難しさを明らかにした。これまでの個々の課題やリスクに対して順次対応していくという手法では、連携した複数のリスクに対して、適切な対応判断が出来ないということである。リスク共生とは、本学が提唱するこの多様なリスクに対するマネジメント手法である。

(3) 講演①「パンデミック後の都市を支える持続可能なモビリティシステム」



【講演要旨】

COVID-19 の経験を踏まえ、日本の都市が向かうべき未来と、そこでの人々の活動を支える交通システムのあり方を、持続可能なモビリティシステム研究拠点が取り組む産学連携研究の実践事例から考える。

(4) 講演②「脳科学と情報テクノロジーの融合～安全で快適な社会を目指して～」



【講演要旨】

私たちは自分の脳を通して世界を理解しており、脳に入る情報をコントロールすることで世界を変えることもできる。本講演では、仮想現実感(VR)等を活用することで安全で快適な未来社会を実現できることを概説する。

(5) 講演③「ニューノーマルの賑わいを創出するまちづくりのDXに向けて」



【講演要旨】

都市・地域では、過密の回避と賑わいの両立、屋外空間の積極的活用などの新しいまちづくりの方向性が生まれている。その方向性を今後推し進める、ミクロな人の動きや振舞いまでも把握して適切に人を誘導することが期待されている「まちづくりのDX」に関する研究の企画を紹介する。

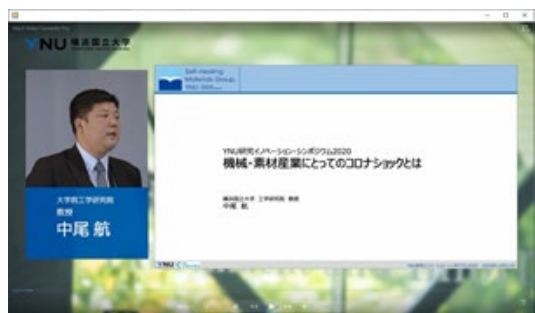
(6) 講演④「コロナショックが変える成熟社会の法制度」



【講演要旨】

新型コロナウイルスは、脆弱な人たちを苦境に立たせるとともに、年齢差別の問題等、それらの人たちをめぐる課題を浮彫にさせた。成熟社会の法制度がどのように形作られていくか、コミュニティへの注目等も含めて考えていく。

(7) 講演⑤「機械・素材産業にとってのコロナショックとは」



【講演要旨】

コロナ禍は機械・素材産業にどのような影響を及ぼしたかを検討し、その後、これらの産業界で必要となる考え方を紹介する。さらに、講演者が行ってきた研究から、ひとつの解決策を提言する。

(8) パネルディスカッション「変わるためのイノベーション、変わらないためのイノベーション」



新型コロナウイルスは、社会の変革を加速した。社会課題を解決するためには、社会制度や科学技術等のイノベーションが必要となる。また、その一方、これまでの社会の中で守り続けたいものも存在する。この社会変革の中で、継続したいものを継続するためにもイノベーションは必要となる。また、社会課題はそれぞれ連携しており、個別の専門研究だけでは、施策の選択が難しくなっており、社会の変化の方向性に関しては、社会意思の共有が重要であることもわかってきた。この状況において、本学の研究・社会実装についてディスカッションを行う。

(9) 閉会挨拶



1-7-1. バーチャル展示一覧(20件)

NO.	所属先名	ブース名	ラベル
1	YNU:研究推進機構	YNUの産学官連携	企業との本気の連携を目指してー
2	YNU:先端科学高等研究院リスク 共生社会創造センター	IASリスク共生社会創造センター事業紹介	
3	YNU:機器分析評価センター	機器分析評価センター	YNU機器分析評価センター
4	YNU:研究推進機構	YNU研究拠点のご紹介	YNU研究拠点
5	YNU:大学院 都市イノベーション研究院 有吉 亮特任准教授	地域を支える持続可能なモビリティ システムの提案と実践	YNU・COIサテライト拠点
6	YNU:大学院 環境情報研究院 社会環境と情報部門 岡嶋 克典 教授	五感工学研究室紹介	大学院 工学研究院
7	YNU:大学院 工学研究院 中尾航教授	自己治癒材料研究グループ	大学院 工学研究院
8	YNU:大学院 都市イノベーション研究院 佐土原 聡 研究室	都市域のエリアマネジメントのDXを支援する情報プラットフォームの研究紹介	大学院 都市イノベーション 研究院
9	YNU:大学院 環境情報研究院 白川 真一 講師	人工知能とバイオメディカルの融合研究拠点	若手・中堅によるYNU研究拠点
10	YNU:大学院 国際社会科学研究院 国際社会科学部門 本橋 永至 准教授	ビジネスアナリティクス研究拠点	若手・中堅によるYNU研究拠点
11	YNU:研究推進課研究総務係	研究∞縁結び企画「横国研究詣で2020特別版」	YNU研究推進機構イベント
12	YNU:ダイバーシティ戦略推進本部	ダイバーシティ連携協議会KT(文部科学省事業)	産学官連携で研究の多様性を実現
13	株式会社互省製作所	卒業生の声1	株式会社互省製作所
14	カラーリンク・ジャパン株式会社	卒業生の声2	カラーリンク・ジャパン株式会社
15	三洋テクニックス株式会社	卒業生の声3	三洋テクニックス株式会社
16	神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア 推進本部室	神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室	ヘルスケア・ニューフロンティア
17	横浜市	横浜市	LIP横浜について
18	川崎市 かわさき新産業創造センター	川崎市 かわさき新産業創造センター	R&Dインキュベーション施設
19	地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所	地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所	KISTEC技術支援紹介
20	横浜銀行・横浜国立大学「産学官金連携コーディネータ委嘱制度」	横浜銀行・横浜国立大学「産学官金連携コーディネータ委嘱制度」	地域経済の活性化や諸課題の解決

1-7-2. バーチャル展示アイコン一覧(20件)

企業との本気の連携を目指してー  YNUの産学官連携 横浜国立大学では、様々な社会課題を解決すべくオープン...	 IASリスク共生社会創造センター... 本センターは、国立大学改革強化推進事業「世界の持続的発...
YNU機器分析評価センター  機器分析評価センター 機器分析評価センターは電子顕微鏡や核磁気共鳴装置などの...	YNU研究拠点  YNU研究拠点のご紹介 YNU研究拠点は、研究者たちが自発的に形成した多様性の高...
YNU・COIサテライト拠点  地域を支える持続可能なモビリティ... ◆横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 有吉 亮...	五感工学研究室紹介  ◆横浜国立大学大学院 環境情報研究院 社会環境と情報部門...
 自己治癒材料研究グループ ◆横浜国立大学大学院 工学研究院 中尾航教授 ◆当研究グ...	都市域のエリアマネジメントのDX...  ◆横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 佐土原 聡...
若手・中堅によるYNU研究拠点  人工知能とバイオメディカルの融... ◆横浜国立大学大学院 環境情報研究院 白川 真一 講師...	若手・中堅によるYNU研究拠点  ビジネスアナリティクス研究拠点 ◆横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 国際社会科学...
YNU研究推進連携イベント  研究の縁結び企画「横国研究詣で」... 研究の縁結び企画「横国研究詣で」は、研究者との繋がりを...	産学官連携で研究の多様性を実現  ダイバーシティ連携協議会KT (文... 横浜国立大学・大成建設株式会社・帝人株式会社は、文部科...
株式会社互省製作所  卒業生の声 1 ◆株式会社互省製作所 ◆ 昭和6年創業以来一貫してねじの生...	カラーリンク・ジャパン株式会社  卒業生の声 2 カラーリンク・ジャパン株式会社は、高分子フィルムを用い...
三洋テクニクス株式会社  卒業生の声 3 三洋テクニクスは1984年の設立以来、建設機械や特殊車両...	ヘルスケア・ニューフロンティア  神奈川県政策局ヘルスケア・ニュー... 神奈川県では、ヘルスケアの分野で「最先端医療・最新技術...
LIP、横浜について  横浜市 横浜市は、ライフサイエンス分野の可能性に早くから着目し...	R&Dインキュベーション施設  川崎市 かわさき新産業創造セン... かわさき新産業創造センター（K B I C）は、「新川崎・創...
KISTEC技術支援紹介  地方独立行政法人 神奈川県立産業... 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）は、基礎研究から...	地域経済の活性化や課題の解決  横浜銀行・横浜国立大学「産学官... 横浜銀行と横浜国立大学は、地域経済の持続的な成長・活性...

1-8. 研究拠点紹介動画

■YNU持続可能なモビリティシステム研究拠点



■【若手・中堅】
YNUビジネスアナリティクス拠点

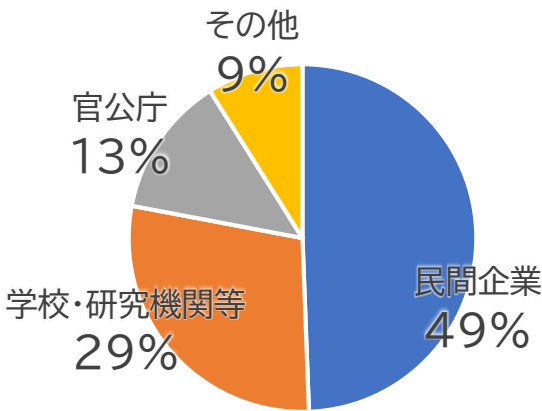
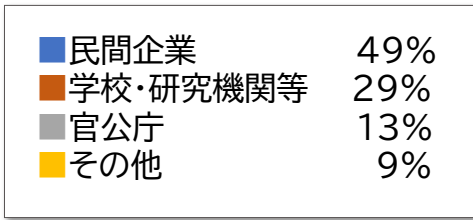


■【若手・中堅】
YNU人工知能とバイオメディカルの融合研究拠点

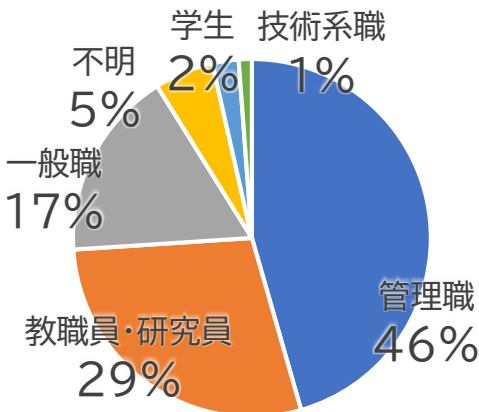
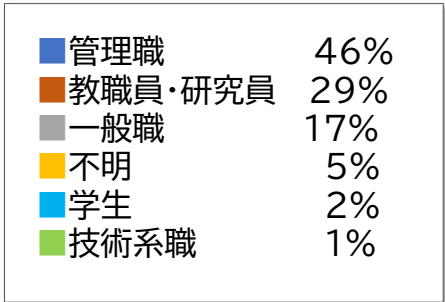


2. 来場者分析 来場者：総数 168名

2-1. 来場者所属機関内訳

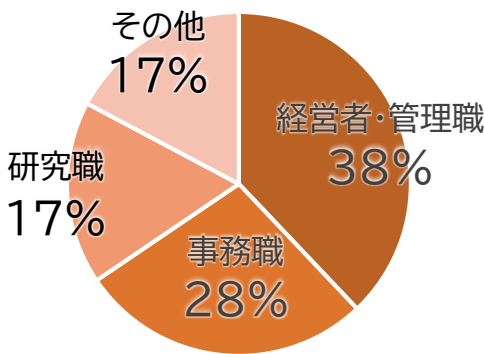
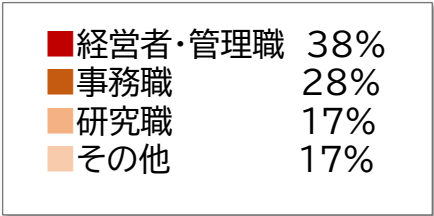


2-2. 来場者身分内訳



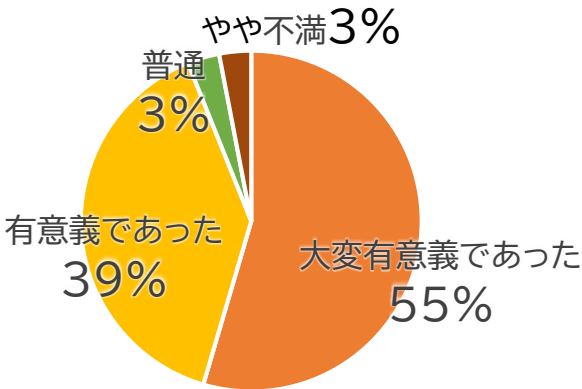
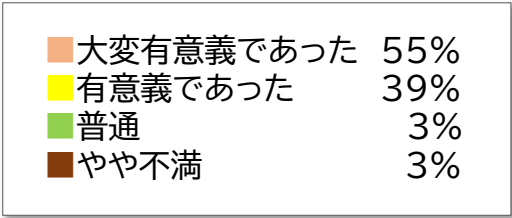
3. アンケート集計

3-1. アンケート回答者属性

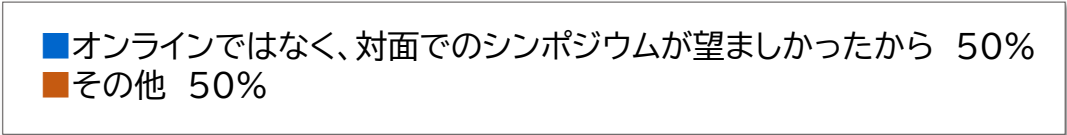


3-2. アンケート回答(抜粋)

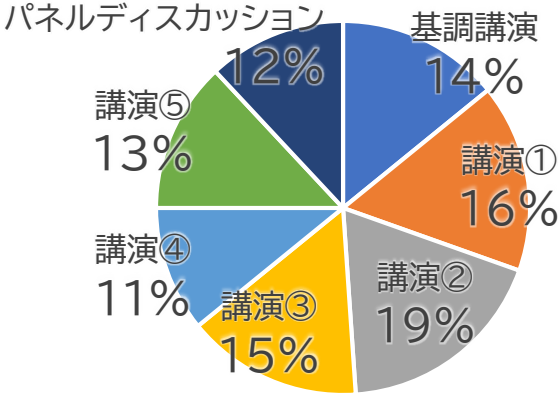
設問1. 今回のオンラインでのシンポジウムは、如何でしたでしょうか



設問2. 上記の質問で普通、やや不満足とお答えになった方にお尋ねします。
普通又はやや不満足の原因をお教えてください



設問3. 関心を持たれた内容をお教えてください



■ 基調講演(多様なリスクへの対応マネジメント技術としてのリスク共生の提言)	14%
■ 講演① (パンデミック後の都市を支える持続可能なモビリティシステム)	16%
■ 講演② (脳科学と情報テクノロジーの融合～安全で快適な社会を目指して～)	19%
■ 講演③ (ニューノーマルの賑わいを創出するまちづくりのDXに向けて)	15%
■ 講演④ (コロナショックが変える成熟社会の法制度)	11%
■ 講演⑤ (機械・素材産業にとってのコロナショックとは)	13%
■ パネルディスカッション(変わるためのイノベーション、変わらないためのイノベーション)	12%

4. 総括

コロナ禍という予期せぬ事態により、大学においても従来通りの教育や研究が成り立たず、講義や会議のオンライン化を余儀なくされる中、研究発表・交流の場であるシンポジウムについてもオンラインでの開催方法を採用となりました。大学側として明確なメッセージが発信できる内容・手段、来場者にとって利用しやすい・分かりやすい見せ方を考えると同時に、コロナの収束が見えない中、確実に実施できる方法を検討していく中で、事前収録動画を配信するという手法を取るようになりました。

アンケート結果から、時宜に適したテーマを選択したこともあり多くの来場者が本イベントの内容を好意的に捉えてくださったことが分かりました。事前収録の動画のクオリティに高い評価をいただいたことには、リアルな会場よりも資料が見やすいということが影響していることもあるかと思いますが、可能な限り会場での講演に近いような雰囲気醸成に配慮した撮影であったことが功を奏したかと思います。オンラインならではの時間と場所の制約の無さのメリットを認める一方で、やはり、リアルタイムの臨場感を期待する声もありました。

他にも、アンケートからは、本学ならではの「文理融合」「リスク共生」といった特徴をご理解いただき、今後の活動やイベントについても期待を寄せていただけていることがうかがい知れます。次回は、オンラインと対面のそれぞれの長を生かした交流の場形成を目指すことになるかと思います。本学ならびに産学官連携推進活動への一層のご支援を賜りますと幸いです。

2021年2月1日 発行

YNU研究イノベーション・シンポジウム2020 開催報告書

国立大学法人横浜国立大学
研究推進機構 産学官連携推進部門
〒240-8501
横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5
